

ブックコートフィルムの貼り方マニュアル

<準備>



=必要なもの=

●ブックコートフィルム

B4判サイズ(40cm) B5判小サイズ(30cm)の2種類くらい準備しておくとう便利。



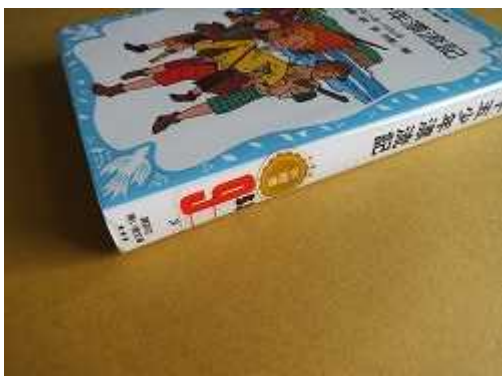
●はさみ (よく切れるもの。使っているうちにフィルムの糊でベタベタしてくるので、時々除光液でふくとよい。)



●定規 (専用のものがあると便利だが、普通の 30cm定規でもよい。)

=始める前に=

●あらかじめ、机の上をきれいにしておく。(まわりにゴミなどがいないか確認。ゴミがあるとフィルムにくっついてしまいます。)



●ブックコートフィルムの下に貼りたいもの(ラベルシールなど)があれば、あらかじめ貼っておく。

<ブックコートフィルムの貼り方>



①本をおいて、上下左右 2cm ほどの折り返し部分がとれるようにカットする。(本の厚さによってブックコートの大きさも変わってくるので注意。児童文庫なら、B5判小サイズのブックコートが30cmでだいたいちょうどよい。折り返し部分が多すぎると貼りづらいので、大きい場合はカットした方がよい。)



②カバーを本にあてて、本のふちのところ 1 箇所折り筋を入れる。

背



③折り筋をつけた部分で、表紙の縦に 1~2mm 加えた長さで、コーナー(角)2箇所を 45° にカットする。



④折り筋をつけたところから 5mm 多いところまでフィルムを剥がし、折り筋を本の縁に合わせて、5mm 分貼り、位置を決める。



⑤小口を貼る。(この時、表紙を下にする。)



⑥定規をあてて、空気が入らないように丁寧に少しずつ貼る。
この時、剥離紙を手で剥がさずに、定規で押し進めていくのが
コツ。(剥離紙を手で剥がすと空気が入ってしまう。)



⑦背表紙も定規で押し貼る。



⑧裏表紙も同様に貼る。



⑨縁まで貼ったら、剥離紙を少し戻し、コーナー(角)2箇所を1~2mm残して45°にカットする。



⑩小口を貼る。(この時、裏表紙を下にする。)



⑪背表紙から1.5cmのところに向かって斜めに4箇所(上下、表裏)カットする。(斜めの方向に注意! 背表紙に近すぎるところでカットすると⑭がうまくいきません。1.5cm くらいの余裕を持ってカットする。)



⑫いったん本をはずし、背の部分(上下)を内側に貼る。(この部分を切り落とさないで、このように内側に貼った方が丈夫になります。ただし、カバーのない本の場合は、これができないので、切り落とします。)



⑬ 上下を間違えないように確認して、本を戻す。



⑭ 天地 4 箇所を内側に折り返す。この時、貼る方の表紙を下にして、なるべく本を開かないようにして貼る。(開いて貼るとつれてしまい、本が閉じなくなるので注意)



完成！！

★ポイント★

- ・⑥で、とにかく剥離紙を手で剥がさないで定規で押し進めていくことが、失敗せずきれいに貼るコツです。
- ・つるつるの表紙のものであれば、失敗しても、貼ってすぐならきれいに剥がせます。(つるつるでないものは剥がせないなので、失敗しないように1度できれいに貼ってください。)
- ・空気が少しだけ入ってしまった場合、本の端などまで空気を移動させて空気を抜いてやると良いです。
- ・空気の移動が出来ない場合、細い針などでほんの少しだけつつくとカバーにあまりキズをつけずに空気が抜けます。
- ・大きい本は難しいので、初心者は小さい本から始めると良いでしょう。